

### 基本情報



【年齢】  
42歳  
【出身地】  
福岡県福岡市  
【転出元】  
福岡県福岡市  
【前職】  
アートディレクター  
【活動時期】  
R3.4～  
(3年目)

### 協力隊に応募したきっかけ

私の妻がアーティストインレジデンスで萩市に滞在したきっかけから萩市への移住を希望していた。私の海外生活の経験や自身の制作活動を活かして、地域の魅力や新しい発見を発信していきたいと思った為、応募に至った。

\*アーティスト・イン・レジデンスとは、芸術活動を行う人物を一定期間ある土地に招聘し、その土地に滞在しながら作品制作を行う事業のことです。

### 今後の抱負・任期後の目標

地域の空き店舗、空き家物件などを活用しながら体験できる場所作りとして、作家を受け入れる事のできる施設などハード面の整備(宿泊、制作場所)を進めている。

環境に配慮した生活の体験ができる農泊を提供できるような場所づくりなど、地域資産活用事例を作りながら、継続可能な事業の運営を目指す。

### 活動内容

#### ●はぎ文化財アート回遊week (アーティストレジデンス)

文化財施設活用を目指したユニークベニューとして、展示や演出などを実施している。招聘作家の短期滞在「アーティストステイ」では、閑散期の宿泊施設を活用して地域体験(リサーチ)を作り出しながら展示企画を進めた。表現活動の中で長期的に地域の魅力を発信していけるような取り組みを目指している。\*はぎユニークベニュー事例紹介▶萩市HP:  
<https://www.city.hagi.lg.jp/soshiki/55/h53518.html>



#### ●浜崎旧正月提灯まつり

萩市の老舗提灯店の提灯を浜崎伝建地区に位置する文化財施設・旧山村家住宅と旧山中家住宅に飾り旧正月をお祝いする企画。萩市では雛祭りなどの行事を旧暦に合わせて祝う習慣があり、明治以前の太陰暦での習慣を呼び起こすような企画となっている。



#### ●文化財で文化を繋ぐ(萩高版画ワークショップ)

地域の文化財を知り、地域で活躍する作家と交流することにより、市内高校生が地域を理解し、芸術への知見を深めてもらうことを目的として、市内の学校、文化財施設、作家と連携した現代版浮世絵のワークショップを実施。完成した作品は、萩市文化財施設にて展示され、市内外から多くの方が見に来られた。



### 連絡先

【メディア等の取材連絡先】  
(メールアドレス) [teijyu@city.hagi.lg.jp](mailto:teijyu@city.hagi.lg.jp) (電話番号) 0838-25-3360

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】  
(萩市地域おこし協力隊Fb) <https://www.facebook.com/hagiokoshikyouryokutai/>  
(萩市地域おこし協力隊HP) <https://www.city.hagi.lg.jp/site/hagitiikiokoshi/>